

FUKUOKA OMOIYARI KIDS WAON

寄付金贈呈式

2026年7月7日(火)、イオン九州株式会社から、「福岡市NPO活動支援基金(愛称:あすみん夢ファンド)」へご寄付いただき、高島市長から感謝状を贈呈しました。



ワオンくん

イオン九州株式会社
代表取締役社長
中川 伊正 様

市長
高島 宗一郎

寄付金額

2025年 3,205,644 円
(2011年からの累計寄付額 46,235,449 円)

経緯

2011年12月、福岡市とイオン株式会社は「地域共働事業に関する包括連携協定」を締結しました。この協定は、お互いの資源や魅力を活かした事業に共働で取り組むことにより、福岡市の一層の活性化と市民サービスの向上を図ることを目的としています。この協定に基づく取り組みの1つとして、イオン九州株式会社から、全国のWAON加盟店で利用できる電子マネー「**FUKUOKA OMOIYARI KIDS WAON**」の利用額の0.1%を「福岡市NPO活動支援基金」へご寄付いただいています。

また、全国の自治体と連携して実施しているこの取組みについては、2026年3月に、『電子マネーによる寄付金プログラムにおいて提携している自治体数』のギネス世界記録に認定されました。これを記念し、今回の感謝状贈呈にあわせて、福岡市へギネス参加認定証が贈呈されました。



FUKUOKA OMOIYARI KIDS WAON



福岡市NPO活動支援基金



アジア太平洋子ども会議・イオン福岡に助成

NPO 法人の「おもいやりの心をもった地球市民を育む活動」 「子どもの健全育成を図る活動」の支援に活用されています

特定非営利活動法人 アジア太平洋子ども会議・イン福岡 (APCC)
日本のこどもグローバル化育成プログラム

<2025 年度活動報告>

福岡の子どもたちがグローバルな視野を持ち、将来福岡・日本と海外を繋ぐ人材となる第一歩をサポートするため、2025年度の春休みに韓国、台湾、マレーシア、モルディブ、スリランカへ68名の子どもたちを派遣した。この事業の目的は、現地でのホームステイや学校訪問などを通してその国の生活文化を直に体験してもらい、異文化への理解を深めることにある。

派遣を単なる観光旅行、語学研修で終わらせず、子ども達のグローバルな視点と、「OMOIYA RIの心」を育むために、事前研修の質を重視した。海外を舞台に活躍する講師を招き、失敗を恐れずにチャレンジすることの大切さなどを、自身の経験を交えて講話いただいた。また、子ども達が受け身ではなく、積極的に学ぶ「団員」となるための準備も徹底した。派遣国について調べるだけでなく、自分自身のルーツや、住んでいる福岡を知ることの大切さを学んだのもその一環である。

この主体的な準備があったからこそ、子ども達は共に挑戦する「仲間」となり、世界へ羽ばたいて現地での出会いや気づきを貪欲に吸収することができた。世界の広さを知った子ども達が、未来への自信と大きな志を抱く、実り多きチャレンジトリップとなった。



世界を舞台に活躍する講師の話を受けて刺激を受ける



失敗を恐れずにチャレンジすることの大切さを知る



ホストファミリーへの自己紹介作成中！福岡の魅力も再発見



研修を通して仲間になる

We are the BRIDGE

つなげます。世界の夢を

※上記は 2024 年度の寄付を活用して行った事業です

APCC

NPO法人 アジア太平洋子ども会議・イン福岡